

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費
1項 農業費
1目 農業総務費

農政課(内線:7589)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
チャレンジプラン支援事業	167,642	117,642	50,000				167,642	
トータルコスト	209,596千円(前年度 159,067千円)[正職員:5.2人]							
主な業務内容	事業PR、補助金審査、執行管理、事業成果の検討、フォローアップなど							
工程表の政策目標(指標)	農産物販売額1,000万円以上の農家数 (H17センサス 850戸→H22センサス 1,000戸超)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

やる気や意欲のある農業者、営農組織等が創意工夫を生かして行う取組に対して、個々が作成したプラン(生産・流通等に係る計画)に基づき、市町村と役割を分担してその目標達成のために必要な支援を行う。

〔 県の補助金上限額(単年) 個人、任意組織、農協:受益者1人あたり300万円
農業法人: 700万円
公社: 1,000万円 〕

2 主な事業内容

(単位:千円)

事業内容	事業主体	事業費	予算額	負担割合
事業主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業に対して助成 101プラン(新規:51、継続:50)	農業者 営農組織 農業法人 農協 公社等	501,000	167,000	県 1/3 市町村 1/6 事業者 1/2
プラン審査会開催経費 (外部審査員報償費、旅費)	県	642	642	—
計		501,642	167,642	

3 これまでの取組状況、改善点

年度	プラン数	新規	継続	備考
平成16年度	91	85	6	
17	89	47	42	
18	69	26	43	
19	45	27	18	
20	59	41	18	
21	68	40	28	予定を含む

- ・平成22年度から、新規プランは次の内容に該当するものを支援
 - 重点支援項目
 - ・販売額1,000万円以上を目指す取組
 - その他の支援項目
 - ・認定農業者の取組
 - ・雇用対策(雇用増につながる取組)
 - ・地域エネルギー利活用対策
 - ・省エネルギー対策
 - ・農商工連携(新商品開発に係る生産拡大等)
- ・目標達成率の低い者への支援を強化